

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

西暦 2020年5月25日作成 第 1 版

研究課題名	原発性肝細胞癌の腫瘍学的定量化可能なバイオマーカーとしての ADV スコアの検証： 小型肝細胞癌の切除における予後の影響に関する韓国－日本での多施設共同研究
研究の対象	<p>■年齢 20～70 歳</p> <p>1993 年 1 月～2016 年 5 月まで手術を施行した 8cm 未満の単発の切除症例</p> <p>■肝細胞癌の術前治療のない方</p>
研究目的 ・方法	<p>[目的]</p> <p>肝細胞癌（HCC）の腫瘍学的定量化可能なバイオマーカーとしての Microvascular invasion（MVI）は HCC の重要な予後因子であることが知られていますが、小型の HCC では腫瘍の微小侵襲を正確に反映しておりません。また現在までに小型 HCC における信頼できる予後予測因子は存在しておりません。肝細胞癌（HCC）切除後の予後への影響に関する国際的な多施設研究として、肝細胞癌の測定可能なバイオマーカーとして AFP-DCP（PIVKA-II）スコアを検証することを目的としています。</p> <p>[方法]</p> <p>肝胆膵外科高度技能修練施設における 2016 年 5 月までに切除を行った肝切除術症例とし、後ろ向きに既に既存の情報よりデータを集積します。</p>
研究期間	西暦 2020 年 7 月 6 日 ～ 西暦 2020 年 12 月 31 日
研究に用いる 試料・情報の 種類	<p>肝切除時の手術因子、摘出標本の病理学的因子、術後再発有無・期間、術後生存の有無や期間等について調査を行います。</p> <p>情報として、背景因子や病歴、治療歴、検査データ、術後合併症の有無やその詳細等についての情報を用います。</p>
外部への 試料・情報の 提供	<p>個人情報特定出来ないよう匿名化を行い、記録媒体または郵送で対応致します。</p> <p>情報を電子媒体で保管する場合は、パスワードを設定した電子ファイルで、横浜市立大学附属病院 消化器外科のインターネットに接続できないパソコンに保存します。</p> <p>このパソコンが保管されている部屋は、入室が管理されており第三者が立ち入ることはできません。</p>
外部からの 試料・情報の 取得と保管	該当しません

情報公開用文書（附属病院で実施する医学系研究）

（多施設共同研究用）

研究組織	<p>日本肝胆膵外科学会 日韓共同研究プロジェクト委員会 担当理事：東京女子医科大学 消化器外科 山本 雅一 和歌山県立医科大学 第二外科 山上 裕機 研究参加施設責任者：横浜市立大学 消化器外科 熊本 宜文 研究事務局：関西医科大学附属病院 代表：外科 海堀昌樹 参加施設： 肝胆膵外科学会高度技能修練施設（151 施設）及び、韓国代表施設 肝胆膵外科学会高度技能修練施設につきましては下記 HP を参照下さい。 http://www.jshbps.jp/modules/public/index.php?content_id=5 又、韓国代表施設に関しては、現在未定であります。</p>
<p>本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。 ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますので下記連絡先まで電話または FAX でお申出下さい。 また、試料・情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはございません。</p>	
<p>問合せ先および研究への利用を拒否する場合の連絡先： 横浜市立大学附属病院 （研究責任者）消化器外科 熊本 宜文 〒236-0004 横浜市金沢区福浦 3-9 電話番号：045-787-2800（代表） FAX：045-782-9161（消化器外科 医局） 主施設：関西医科大学附属病院 （研究責任者）外科 海堀昌樹 〒573-1010 大阪府枚方市新町 2-5-1 電話番号：072-804-0101 Fax：072-804-0170</p>	